

歴史的街なみの保全・整備に関する調査

アンケート実施期間 令和3年6月18日 ~ 令和3年6月27日
 回答者数 157名 (登録者数 495名 うち配信成功数 446名)

●性別

男性	104	66.2%
女性	53	33.8%
計	157	

●年齢

20代以下	1	0.6%
30代	5	3.2%
40代	27	17.2%
50代	43	27.4%
60代	27	17.2%
70代以上	54	34.4%
計	157	

Q1 岡崎市には、歴史的な街なみが残っていると感じますか。

大いに感じる	19	12.10%
それなりに感じる	76	48.41%
ほとんど感じない	51	32.48%
まったく感じない	7	4.46%
分からない	1	0.64%
その他	3	1.91%
計	157	

Q2 現在お住まいの学区は、歴史的な街なみが残っていると感じますか。

大いに感じる	6	3.82%
それなりに感じる	33	21.02%
ほとんど感じない	69	43.95%
まったく感じない	44	28.03%
分からない	3	1.91%
その他	2	1.27%
計	157	

Q3 岡崎城周辺や旧東海道沿いは、歴史的な街なみが残っていると感じますか。

大いに感じる	19	12.10%
それなりに感じる	74	47.13%
ほとんど感じない	50	31.85%
まったく感じない	10	6.37%
分からない	2	1.27%
その他	2	1.27%
計	157	

Q4 歴史的な建造物※が減少していくことをどのように感じますか。

大いに気になる	50	31.85%
それなりに気になる	75	47.77%
ほとんど気にならない	20	12.74%
まったく気にならない	8	5.10%
分からない	2	1.27%
その他	2	1.27%
計	157	

※歴史的な建造物とは、築50年以上経過した建築物などを指します。

Q5 保全・整備されている歴史的な街なみをどう思いますか。

大いに魅力を感じる	63	40.13%
それなりに魅力を感じる	74	47.13%
ほとんど魅力を感じない	13	8.28%
まったく魅力を感じない	4	2.55%
分からない	2	1.27%

その他	1	0.64%
計	157	

Q 6 歴史的な街なみを保全・整備していくことについて、どのようにお考えですか。

積極的に行っていくべきだと思う	53	33.76%
必要に応じて行っていくべきだと思う	83	52.87%
そのような必要性をあまり感じない	8	5.10%
そのような必要性を全く感じない	7	4.46%
分からない	2	1.27%
その他	4	2.55%
計	157	

Q 7 歴史的な街なみをどのような資金源で保全・整備していくべきだと思いますか。（複数回答可）

所有者や管理者の負担により保全・整備すべきである	28	7.14%
地域住民の負担により保全・整備すべきである	24	6.12%
寄付や基金を活用すべきである	92	23.47%
市が支援をすべきである	105	26.79%
国が支援をすべきである	65	16.58%
観光客から入場料などをとるべきである	57	14.54%
分からない	11	2.81%
その他	10	2.55%
計	392	

Q 8 歴史的な街なみを保全・整備していくために、どのような手法が効果的だと思いますか。（複数回答可）

歴史的建造物の修理・修景	122	32.53%
道路の舗装、ガードレールの美装化	24	6.40%
電柱・電線類の地中化	73	19.47%
施設案内板の整備	54	14.40%
街なみ景観を阻害する建造物、屋外広告物の除却	87	23.20%
分からない	7	1.87%
その他	8	2.13%
計	375	

Q 9 歴史的な街なみを保全・整備していくために、あなたの世帯に負担金を求めることに賛成ですか。

はい（→Q 10へ）	59	37.58%
いいえ（→Q 11へ）	98	62.42%
計	157	

Q 10 「はい」と回答した方。あなたの世帯では、いくらまでなら負担してもよいと思いますか。

200円／月・世帯	29	49.15%
500円／月・世帯	18	30.51%
1,000円／月・世帯	5	8.47%
1,500円／月・世帯	0	0.00%
2,000円／月・世帯	0	0.00%
3,000円／月・世帯	0	0.00%
その他	7	11.86%
計	59	

Q 11 「いいえ」と回答した方。負担したくない理由は何ですか。

保全・整備が行われることは良いとは思いますが、毎月税金を支払う価値は無いと思う	18	18.37%
歴史的な街なみの保全・整備の必要性を感じないから	4	4.08%
税金を集める必要性を感じないから	14	14.29%
これだけの情報では判断できないから	45	45.92%
その他	17	17.35%
計	98	

Q 12 歴史的な街なみの保全・整備のために、あなたが関わってみたいことはありますか。（複数回答可）

自宅や事務所を周囲の景観に調和するようにする	10	4.41%
------------------------	----	-------

保存・整備のための募金・寄付	25	11.01%
まち歩きやマップづくりなどのイベントへの参加	51	22.47%
情報発信やPR活動	29	12.78%
イベントの企画や運営	20	8.81%
歴史的な建造物を活用した飲食店やワーキングスペース	21	9.25%
特になし	48	21.15%
分からない	20	8.81%
その他	3	1.32%
計	227	

Q13 歴史まちづくりについてご意見等ありましたらお聞かせください。(任意)

<p>遺贈の形で取り組むのがふさわしい。自分がいつくしんだ街並みを保全する形で遺産の贈与はできないのか。自分の意思なく贈与税を払うよりも、意思を示してお金を使いたいと思う人はいるのではないか。</p> <p>卒業大学からの案内で遺贈の話を見聞きして、まちづくりも同じような価値をもっていると思いました。</p>
<p>中根さんの給料に一部返還・ボーナス全額返還してから資金面の相談をして欲しい。市議会議員も同じ</p>
<p>石像などを作るより、本物の歴史ある建物、景観を守ることにお金を使って欲しい</p> <p>サザエさんのオープニングの曲の時に、様々な地域を紹介しますが、あれを活用してもっとアピールしてみてもいい</p> <p>長い尺の割りに金額が安いので、非常にコスパがいいです</p> <p>他の市町村との競合になりますが、抽選でも応募する価値はあると思います</p>
<p>無駄な税金がふえる。本当に必要かどうか調査した方がいい。歴史まちづくりを行うという前提ありきで調査を行わないで下さい。</p>
<p>本来、市民・住民の生活安定・満足感が先だと思います。</p> <p>岡崎は歴史の町と言いつつ、そのような街並みはほとんどなく、岡崎公園も天守閣があるだけで普通の公園と変わらない。市が積極的に歴史的な街並みを生かそうとしているとはとても思えない。籠田公園までの道の整備と橋にお金をかけるぐらいなら、岡崎城を整備した方が余程良いと思うし、観光客なども来ると思う。金沢市とか見習った方が良いと思う。</p>
<p>古いものを全て残そうとするのは無理があるので、必要性のあるものにお金を使っていけばいいと思う</p>
<p>まず、どこの地域を、ターゲットにするのか選定してほしい。</p> <p>地域が決まれば、いろいろな意見が、聞けると思います。</p>
<p>歴史のある建物や街並みは価値のあるものなので、大切に残して欲しいです。</p> <p>全国各地に街並みの保全に成功しているところは多い。都市のまちづくりとしては犬山城下の街並みなど成功していると思う。有名な観光地になることを狙うのではなく、地元の憩いの街並みが整備されると良いと思うが、岡崎市の場合手遅れの感じもある。「家康生誕地」から離れて岡崎を見るのも大切かと思う。</p>
<p>特になし</p>
<p>小学生の時からその必要性を教育して啓蒙を図らねば、一朝一夕には無理と思われ、30年ぐらいの期間を設けて徐々に浸透を図るべきと考えます。</p>
<p>一度失われると復元が難しいので、維持していくことが必要だと考えています。</p> <p>100年、200年後、もっと先の後世に伝えていくべきです。</p> <p>市が保存、整備の意義を地道に訴え続け、資金も含めて市民に協力を求めて行って欲しいです。</p>
<p>銅像等のモノを作ることに多額の費用を費やすのではなく、本来あるモノを保全し、後世に残すべき。</p> <p>岡崎城周辺に付け足した施設等は、かえって歴史的価値を損なう。</p> <p>他にも観光で訪れる人々に媚びることなく、ありのままを、今ある遺産を大切にしたい。</p>
<p>先ず、積極的に残す物を決めその物を残せて使える様にしてゆく。</p> <p>例えば、東海道と関連する施設をメンテし、ウォーキングを自由にしたり、大会をしたりして健康的な人づくりに役立てる。</p>
<p>歴史博物館の創設ならびに歴史文化の講座開設や観光施設への集客にPR活動を積極的に展開されることを望む。</p>

<p>東岡崎駅から動線にて観光客を岡崎公園に導く整備といって新しい橋等作ったが、結果は当初から言われていた周辺住民の犬の散歩コースになっているだけ。岡崎城周辺に伊勢のおかげ横丁のような街並み、店舗を作り観光客を呼び込むような計画なら理解できるが、いつも岡崎市、当選した市長が構想する企画は市民感情から大きくズレて、ムダが多い。もっと多くの市民の声に、真摯に耳を傾けないと、このアンケートもムダになるだけ。</p>
<p>歴史ある建造物が「※歴史的な建造物とは、築50年以上経過した建築物」って言うのは違和感しかない！せめて昭和初期ぐらいからでは？ 50年では自分の生まれたところで、歴史的？懐かしい感じ。</p>
<p>歴史的価値を地元より他県の方が良く知っているなんてことも 知らない人が多いかも</p>
<p>歴史的街なみが近代的に変貌するのは災害などの予防に効果が有ると思いいいこです。古井建物は住みにくい建物見た目にも美しい建物は少ないと思う。一方重要文化財的に価値の有る物は積極的に保存に尽力すべきです。</p>
<p>保全する議論の以前に現状把握と市民の意識状況がかなり異なっており一概に保全するしない議論には至らないと思う 市民が（とりあえず）歴史的な価値をそれぞれが見出し、感じたところから保全のレベルや必要な費用を考え、個人負担や公金の必要性を議論しなければ 価値観の違いが大きすぎて議論のテーブルを設置できないと思う</p>
<p>備したいのだと思いますが、施設などに一時的にお金をかけても、大河ドラマが終わるとさびれてしまうのではと思います。 施設案内版（旧東海道・岡崎城周辺）を整備する程度で、建物・道路・案内所などの施設にお金をかけて改修したりするのは反対です。</p>
<p>歴史的な街並みがほとんど消滅している現在での歴史的まちづくりは大変難しいかと思えます。 歴史的文献等をを参考にし、”その時代時代の街並みを復元する”という形で新たに歴史的まちづくりを考察したらどうでしょうか？</p>
<p>関係者や近所の人たちだけで参加すると、他の人たちからすれば高みの見物になるため、なるべくいろいろな職種・年齢・性別の人たちが集まれるような企画を考えてほしい。</p>
<p>市民の気持を豊かにし、余裕を持たせることにより、安心して過ごせる街にしたい。また。歴史から学べることを豊富にして、文化のすばらしさを甘受するとともに、間違った考え方を持たないようにして、平和な街にしたい。</p>
<p>具体的には岡崎市のどのエリアが歴史まちづくりに該当するのか判りません。まず該当するエリアを特定し情報公開をして下さい。岡崎市の広報誌で紹介したらどうですか。</p>
<p>誰のための歴史まちづくりなんだ金儲けの為としか思えない アンケートの仕組みが良くないと思います。</p>
<p>歴史を考慮しなくても、住んでる町のまちづくりは関心があります。道路の整備、橋などの塗装、緑の保存、SDGsの取り組みなど市民の意見を聞き取りして下さい。</p>
<p>本田邸のような建物を前提として聞かれているのかなと思いましたが、正直言ってあまりこのアンケートで問われている建物がいくつも頭に浮かんでこなかったです。他のアンケートにも思いますが、結構知らないことも聞かれるので、アンケート結果のところでもいいので、市のホームページの関連項目とかのリンクを貼ってもらったり、なんでアンケートされてるのかわかるといいと思います。</p>
<p>歴史的に重要なもの、や地域などで残しているもの、等の保存維持ならわかるが、今から作るような歴史まちづくり、なら必要ないと思う。市外から見ても魅力のある、有名な、集客効果のあるものが作れるのであれば話は別。岡崎はそういうところではないと思う</p>
<p>静岡県に負けない、徳川家康の観光化。</p>
<p>転入してきた人にとっては、その街が自分の街になるまでにある程度時間がかかると思うが、誰でも子供時代に住んでいた街にはそれぞれの想いがあると思う。住んでいる街に愛着が持てるように、子供の頃から活動するとよいと思う。</p>
<p>矢作地区に住んでいます。広重が描いた矢作橋からの岡崎の眺望、以前は岡崎城がもっとよく見えたのですが、大きな建物が建って天守もほんのわずかしか見えなくなってしまいました。それは私たちの命と生活を守るための施設でもあるわけですが、歴史的な町並み景観を残すという意味では、考えるべきものがあるのではないのでしょうか。現代技術を使ってバーチャルな世界をスマホで再現するという事も一つの方法だと思います。</p>

<p>所有者が個人や企業の場合は歴史的な街並みや建物への税金免除や大幅な軽減措置をとり、破壊から守る必要があると思います 住まいから半径1km内を覗いていると大きなお屋敷や敷地と樹木の多くが、小宅地に変わっています 住宅地にも、大きな樹木が残せる援助が必要になったと思っています せつかく徳川家康の生まれた地なので、大切にすべきだと思います。</p>
<p>まちづくりとして、全体であるべき姿、コンセプト・後世に残すイメージをしっかりと固め、それに従い永続的に向かっていく必要がある。 短期での整備や形作り、物作りだけでは意味がなく、考えも浸透しない。 数十年構想をベースとして三カ年計画を作り年度見直しを行いつつ進めるべき。 市民理解と市政が方向性を共有しなければなにも解決しない。</p>
<p>福岡学区にはその土地や建物の歴史がわかる看板が所々にあって、興味深く読んでウォーキングしながら楽しんでいます。地元の人をもっと身近にある歴史を知って、愛着がわかれば、歴史まちづくりに参加してくれるのではないかと思います。</p>
<p>1. 岡崎城の土堀や櫓の再建。本丸入り口の門と坂谷門の再建 2. 岡崎城から八丁味噌蔵通りのかけて、東海道の町並み再建と休憩所の設置。 3. 岡崎27曲がりの町並みの再建（一部でも良い）と休憩所の設置。御馳走屋敷の説明看板。 4. 隋念寺と松応寺の参道の再建。 町おこしに意欲のある若者を組織する。住民は協力と、お金は出しても口は出さない。一歩ずつ町おこしをしていきたい。</p>
<p>せつかく高いお金をかけて移築した本田邸や旧本宿役場もカフェのように実際に使えるところまで持って行かず、ただ展示するだけでは片手落ちだとも思います。 資料館にして拝観料をとるならまだしも活かしきれていない。ドレスや着物のレンタルでその気分になって、せめて中でお茶が飲めればもっと人が来るし収益もあがる。雇用だって生まれるし周りに商店もできると思います。</p>
<p>歳入の活用をすべき。歴史的街並みだけに対して特別徴収すべきでない。 残されているものを守るだけではなく、積極的に美観を作り出すしかないのかもしれないかもしれませんね。</p>
<p>歴史的建造物を整備、修復し残すことに意義を感じるが、どこまでどの程度整備するかは議論する必要があると思う。 税金は有限なので無駄使いは避け、市民が納得できるような使い方をしてほしい。</p>
<p>住んでいて魅力のある街がいいと思う。 歴史的建造物がきちんと保全されているまちは、やはりきれいで住んでいて心地よいので、ぜひ大切に管理して行ってほしいと思います。</p>
<p>歴史的建物は、重点的に集中して保存、修復して宣伝し観光資源、イベント会場として活用する、保存のための保存ではだめです。 岡崎には歴史的に誇れる物件は神社仏閣などであり、高山・岡山・彦根などのように歴史的街づくりをするには無理があります。価値のある物件がほとんど見当たらない…バラバラに少しはありますが、街並みとして存在しているものは無い</p>
<p>岡崎の歴史ある街並みはぜひ残してほしい。 現在の収入でまかなえなら税金として徴収もやむを得ないと思うが、透明性は必要だと思う。</p>
<p>50年100年後を見据えた政策が必要、市長単位の政策ではないし、市単独の政策でもない。国の中で、愛知県の中での岡崎市の位置づけをしっかりと調和をとって、コメ100俵の政策が必要</p>
<p>目的と手段がはっきりしていて、実施する意義を明確に説明し理解できるものであるべき。観光資源として整備するだけでは、多くの市民は興味も親しみも持たないと思う。</p>
<p>馬に乗って徳川家康の気分を味わってみたい。 岡崎城、岡崎公園の上空を飛行して岡崎を空から眺めてみたい。 公園で音を出したり、お酒を飲んだり、したい</p>
<p>入場料や寄付等の負担により、資金が集められないなら、整備する必要はないと感じる。</p>

<p>歴史街づくりは大変意義のあることとは思いますがその所有者の方々の努力を思うと軽々と論ずることできない しかし何とか良い方法を考え維持して行ってほしいと思う</p>
<p>税金を使わないよう工夫して欲しい</p>
<p>「歴史的街並み」の定義が分からない。仮に歴史的建造物が1軒あっても、普通には「街並み」とは言わない。岡崎には歴史的街並みと言えるものは残念ながら数少ないと思う。少ない資源で何を指すのか？ 歴史的建造物が築50年というのは、全く理解できない。認められない。このようなものを保全しようというのは、ナンセンスである。このアンケートの意義をも失わせる。</p>
<p>無駄に金をかけているところたくさん有り。</p>
<p>本当に風情のあるものはそのまま残して欲しい。後から取ってつけたようなものとはスペースを分けて調和させて欲しい</p>
<p>岡崎市には価値のある歴史的な街並みは存在しないので、近代化を進め、若い世代が暮らしやすい・子育てしやすい、住んでみたいと思わせる都市としての発展を優先させるべき。</p>
<p>貴重な財産でありますので、未来永劫まで残してほしいです。</p>
<p>対象地域を絞り保全すべきと考えます</p>
<p>歴史まちづくりは大切だと思います。市民と行政が一体になって、活動していくべきだと思っています。</p>
<p>正直、岡崎市の考え方がわからない。歴史を重んじるのか、近代化なのか… どちらも大事だとは思いますが、どちらかに特化しても良いのではないかと思います。</p>

※集計は小数点第3位で四捨五入しているため数値の合計が100.00%にならないことがあります。

● Q 1

歴史的な街なみって何？

八丁味噌の周辺 のみ 歴史が残っている

減ってしまった

● Q 2

戦後開かれたところなのでそれほどのものはない

大樹寺など歴史的建造物は残っていると思うが、街並みではない。

● Q 3

藤川より東の街道ほそれなりに感じられる

あとから作られた感がある

● Q 4

古き良き、も好きではあるが、しがみつき過ぎても仕方がない。松本町の松應寺周辺など部分的なところで良い。外部集客にもつながってはいないだろうし

残念に思う。しかし、保存には費用も必要で、安全面も意識すると厳しいのかと思います。

● Q 5

保全は必要。整備により歴史を感じられなくなってきた。

● Q 6

現状の岡崎で街並み保存は不可能…対策が遅すぎる…すでに多くの建屋などが撤去され保存の価値が無い

必要と感じますが すでに歴史的街なみがほとんどなく、手遅れの感があります

保全する目的を明確にした上で計画すべきだと思う

保全は必要。整備という名の新しい建築物等は不要。

● Q 7

取り壊すべき

基本的には所有者負担。市で”残しましょう”としたものについては補助。が普通の考え方でしょ・・・入場者から金採れるほどのテーマパーク感のある規模のところがある？

歴史的な価値の大きさによる

保存にお金を使うより、教育・芸術などに力を入れるべき

残す価値のある歴史的建造物や世界的にも珍しい歴史的街並みに限定する(岡崎市には存在しないため関係ない)が、その場合に限り財団法人を設立し管理・運営を委託する

クラウドファンディングやふるさと納税を活用する

民間のイベントに貸し出すなど、収益を得られるような事を行い、その収益などで修繕を行った後に観覧などからの収益にシフトしても良いと思う

観光収入を配分して維持拡充する

地域のボランティア活動をお願いし、清掃などの応援をして貰う

観光客に負担してもらおう仕組みは良いと思うが入場料などいかにもな感じだと避けられそうなので自然と負担してもらおうようにしたいと思う。

● Q 8

解体する

物を如何に投入しても一過性で終わる。人心を刺激するランドデザイン、ビジョンと長期プランが不可欠。

整備の必要はない、成り行きに任せるべき

岡崎市に歴史的な町並みは無いためその必要はない

企業と提携し、1つ1つに広告代をもらい賄う。

風致地区の指定や建築協定の活用

あくまでも一般的な話であり、岡崎市には該当物件は存在しない

街並みの統一性確保を極力意識することが大切（おかげ横丁の方式が理想）

● Q10

スーパーマーケット、コンビニ等レジ付近に岡崎の歴史的な保存に協力してもらえよう、説明付きの募金箱の設置。

市内にどれくらい保存すべき建物があるのかわからない状況でいきなりいくらならいいか問われても判断が難しいです

事業内容、規模が不明、金額的な根拠・説明がないため判断できない。基本的には現税込内で工面する事を優先し、増税は最低限とする。

月の負担額としては200円以上は多すぎると思う。保存事業として、結果として税金と同じような負担になるわけだから、世帯で負担するとなると年間1000円くらいではないだろうか。

1000円／年・世帯

税金の活用の範囲内。

毎月徴収する形ではなく対価として払うような仕組みがいいと思う

● Q11

お金に余裕が無いから

その前に市民の健康・安全を行うべき

一律負担は平等性に欠ける。市の施策として重点的に税金を投入する方が良いと思う。

歴史的な街並み整備のビジョンを作って、それに対する費用を算定して負担金を求めるなら良いが、現状では支払った負担金がまともに使われると思えないから。

公共財として公費で賄うべきと考える

家庭の事情

勝手に住民を巻き込むな。そんなものに関心があって住んでるわけではない。やりたいヤツから金集めろ。

今の税込で賄えると思います。

一部の市民の自己満の為なら負担はNO。市街に知られるくらいのもので集客効果が出る（＝自分に関係のあるものだと思える）ものであれば負担もやむなし

街並みの保全の必要性は市で判断すべき。必要と判断されるなら市の公共事業予算で行われるべき
良いことだと思うが、生活に余裕がない

観光資源としての歴史的建造物の保全が必要と考えているから、税金ではなく売店や飲食店など、収益を得ている受益者に負担して貰えば良いと思います。

質問の文言がおかしい？したくないではなく、できないでは？

貧困家庭から徴収したら、自殺者がさらに増える

対象物が人により価値観違う

岡崎市には価値のある歴史的な街並みは存在しないが、存在する都市である場合は、上の回答の通り財団法人に任せるべき

居住地付近に歴史的街並みがないから

● Q12

年齢的（82才）にて外の仕事は無理があります。

保全・整備のためのボランティア活動

歴史的背景の調査

☆アンケート回答にご協力いただいたみなさまへ

この度はアンケートにご協力いただきありがとうございました。

アンケートの内容については、今後の本市の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりに活用させていただきます。